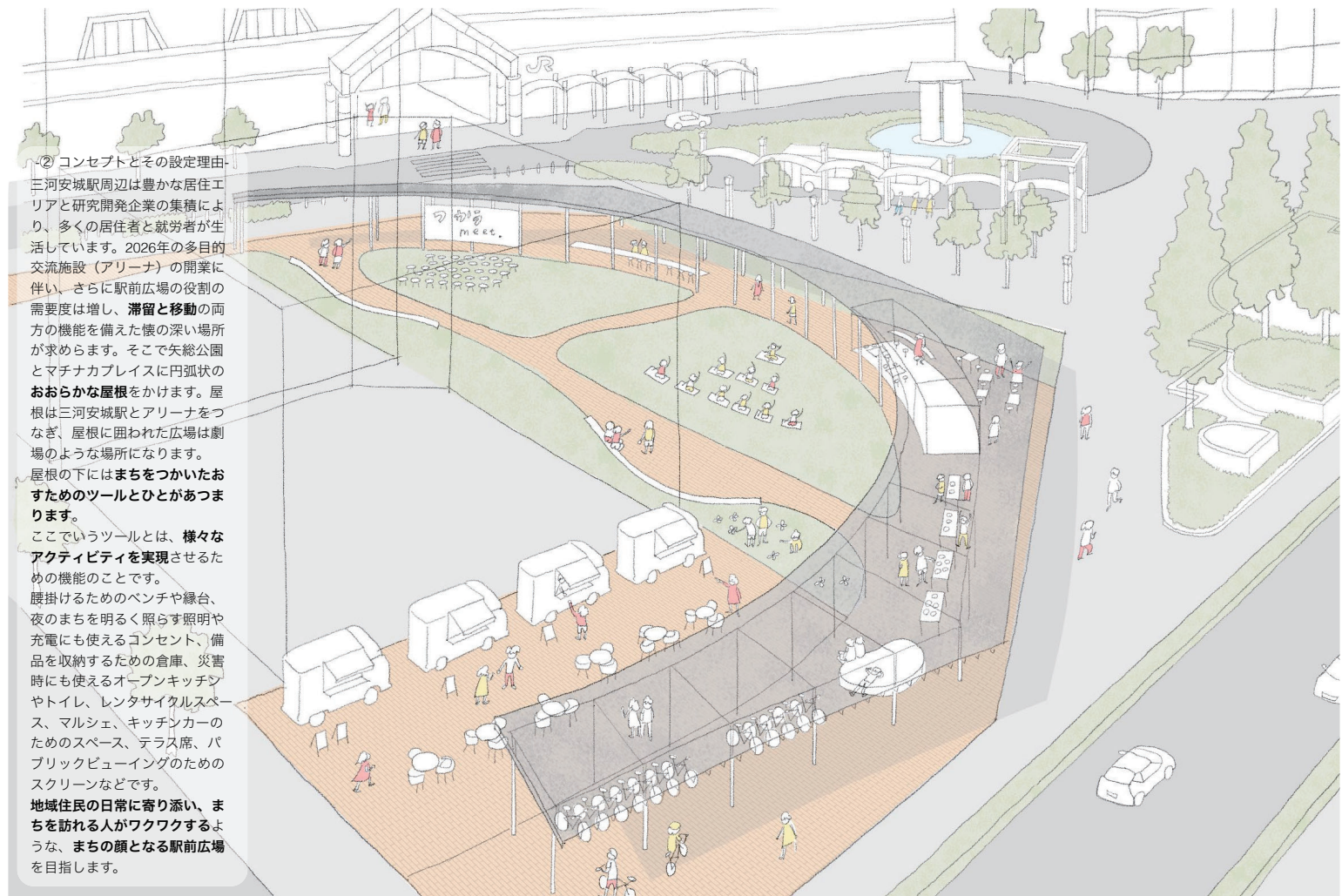
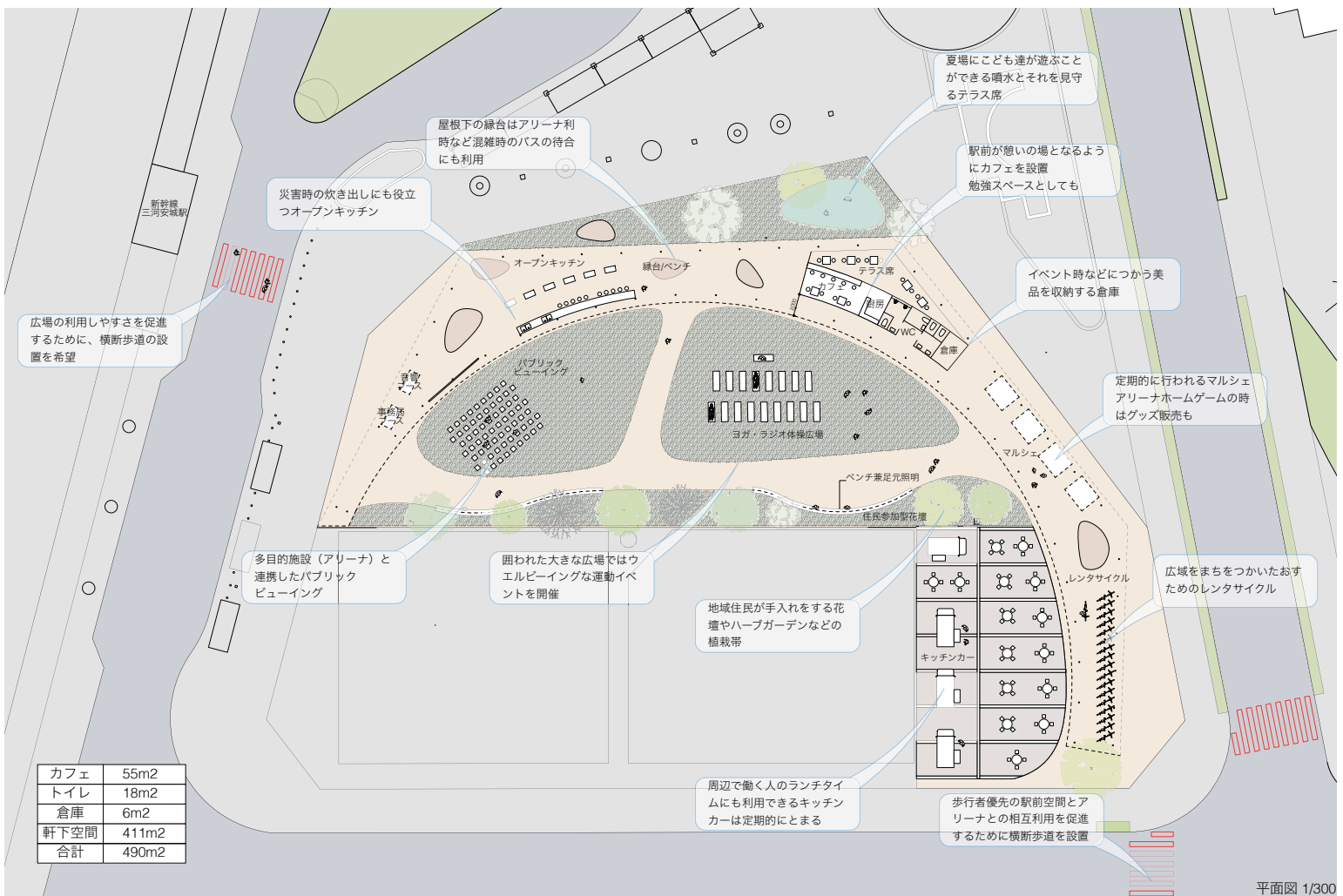


① 作品タイトル
ツールとひとがあつまるおらかな屋根



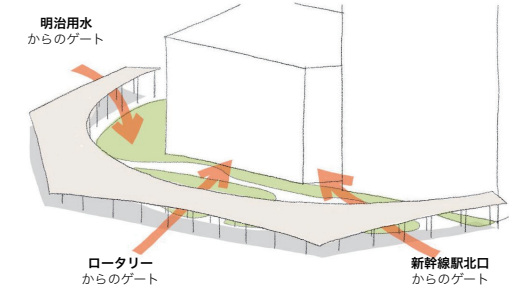
② コンセプトとその設定理由
 三河安城駅周辺は豊かな居住エリアと研究開発企業の集積により、多くの居住者と就労者が生活しています。2026年の多目的交流施設（アリーナ）の開業に伴い、さらに駅前広場の役割の需要度は増し、**滞留と移動**の両方の機能を備えた懐の深い場所が求められます。そこで矢総公園とマチナカプレイスに円弧状の**おらかな屋根**をかけます。屋根は三河安城駅とアリーナをつなぎ、屋根に囲われた広場は劇場のような場所になります。屋根の下には**まちをつかいたおすためのツールとひとがあつまります**。ここでいうツールとは、様々な**アクティビティを実現**させるための機能のことです。腰掛けるためのベンチや縁台、夜のまちを明るく照らす照明や充電にも使えるコンセント、備品を収納するための倉庫、災害時にも使えるオープンキッチンやトイレ、レンタサイクルスペース、マルシェ、キッチンカーのためのスペース、テラス席、パブリックビューイングのためのスクリーンなどです。**地域住民の日常に寄り添い、まちを訪れる人がワクワクする**ような、**まちの顔となる駅前広場**を目指します。



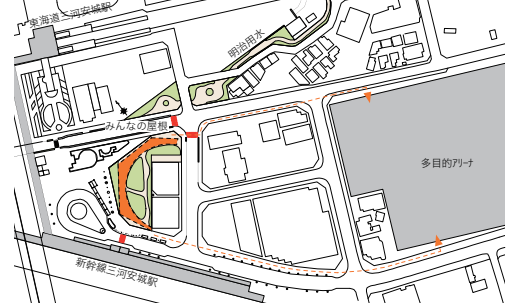
屋根下の縁台はアリーナ利用時など混雑時のバスの待合にも利用
 災害時の炊き出しにも役立つオープンキッチン
 広場の利用しやすさを促進するために、横断歩道の設置を希望
 多目的施設（アリーナ）と連携したパブリックビューイング
 囲われた大きな広場ではウェルビーイングな運動イベントを開催
 地域住民が手入れをする花壇やハーブガーデンなどの植栽帯
 周辺で働く人のランチタイムにも利用できるキッチンカーは定期的にとまる
 歩行者優先の駅前空間とアリーナとの相互利用を促進するために横断歩道を設置
 イベント時などにつかう美品を収納する倉庫
 定期的に行われるマルシェアリーナホームゲームの時はグッズ販売も
 広域をまちをつかいたおすためのレンタサイクル
 夏場にこども達が遊ぶことができる噴水とそれを見守るテラス席
 駅前が憩いの場となるようにカフェを設置 勉強スペースとしても



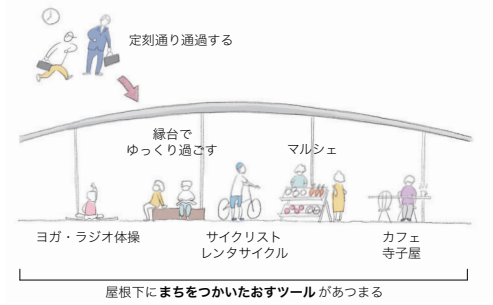
③ 機能実装のイメージと説明
駅前の顔となるやわらかな円弧の屋根
 屋根と既存ビルの壁面に囲われた広場は劇場のような場所になり、マルシェやパブリックビューイング、イベントなど**様々な活動の受け皿**となります。ロータリー側や新幹線駅側からみると、屋根は敷地境界に沿って軒先を切られることで緩やかなアーチ形状となり、**人々を受け入れるゲート**のようになります。



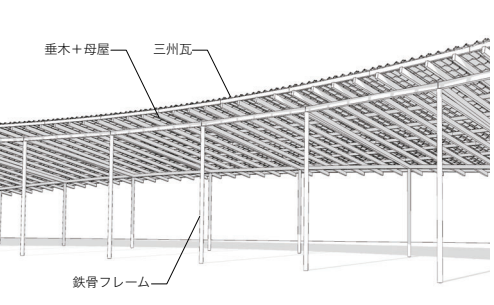
③ 機能実装のイメージと説明
屋根でまち全体をつなぐ
 三河安城駅をおりて多目的交流拠点（アリーナ）へとつながる流れの中に、**ふわりとカーブを描く屋根**がかかります。屋根は風雨や夏の強い日差しを遮ります。また、休憩で腰掛けたりや、カフェで待ち合わせたり、**人々の居場所が顕在化**されます。表情のある立体的な屋根によって**移動と滞留の場所**をつくります。



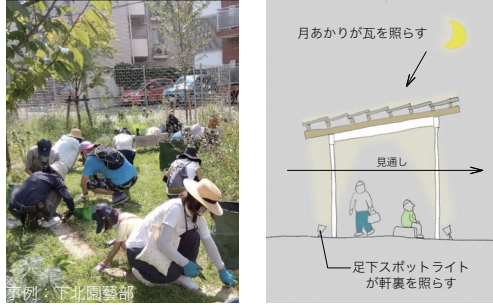
③ 機能実装のイメージと説明
屋根の下にあつまるまちのツール
 腰をかけた休憩につかえる縁台、マルシェやパブリックビューイング、エクササイズといったイベントのための備品を収納しておく倉庫、防災時にも使えるオープンキッチンやトイレ、憩いの場や学生の勉強の場となるカフェ、レンタサイクルの駐輪場など**まちをつかいたおすためのツール**があつまります。屋根は**地域住民や利用者の活動を支えるためのインフラ**となります。



③ 機能実装のイメージと説明
三河安城らしさを引き出す三州瓦
 三河は日本国内トップシェアを誇る三州瓦の産地です。**三河安城らしさを引き出すために屋根には三州瓦を使用し、まちの誇りとなるような場所**を目指します。鉄骨フレームの上に瓦を乗せることで、屋根の下からも美しい瓦を見ることが出来ます。瓦は土からつくられる自然素材であり、耐久性に優れます。熱容量が大きく、夏は日射遮蔽に適し、冬は暖かな日の光を蓄熱します。



③ 機能実装のイメージと説明
ランドスケープ計画
 既存のビル際の植栽エリアは、子供達の生態系の観察の場や、花壇やハーブガーデンなどが**地域住民が手入れできる植栽帯**とすることで、**場所への愛着**を育みます。



③ 機能実装のイメージと説明
安全性と照明計画
 屋根の下は壁を極力つくり、死角のない**見通しの良い場所**とします。夜は柱の足元からの照明で軒裏を明るくすることで、**一日中安心できる場所**になります。

